



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月8日

上場会社名 シークス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7613 URL https://www.siix.co.jp
 代表者 (役職名) COO 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 柳瀬 晃治
 問合せ先責任者 (役職名) CFO 専務取締役 執行役員 (氏名) 大野 精二 (TEL) 06-6266-6415
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	225,048	△2.0	6,384	△30.6	5,865	△36.9	3,396	△44.2
2023年12月期第3四半期	229,691	13.8	9,205	40.2	9,301	43.9	6,089	78.1

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 5,481百万円(△63.7%) 2023年12月期第3四半期 15,090百万円(△8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	72.13	72.06
2023年12月期第3四半期	129.04	128.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	214,974	92,700	42.8
2023年12月期	216,838	89,545	41.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 92,116百万円 2023年12月期 89,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	16.00	—	28.00	44.00
2024年12月期	—	24.00	—		
2024年12月期(予想)				24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	3.3	8,500	△30.6	8,100	△31.6	4,600	△43.8	97.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) Renzoku Biologics株式会社、除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 3 Q	50,400,000株	2023年12月期	50,400,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 3 Q	3,311,857株	2023年12月期	3,325,625株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 3 Q	47,082,952株	2023年12月期 3 Q	47,190,178株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、個人消費や非製造業は底堅く推移しているものの、生産調整局面の長期化等から製造業は減速傾向にあります。欧州では、個人消費の持ち直しなどから景気は回復局面にあるものの、政治的要因などから先行き不透明な状況となっております。アジアにおいて、中国では、輸出が回復基調にあるものの、個人消費の減少傾向の持続や、不動産不況が景気を下押ししております。その他のアジア各国では、輸出が増加しており、インフレ圧力の緩和等により個人消費も回復傾向にあります。日本では、世界的な半導体需要を受けた財輸出の増加が景気を後押ししております。当社グループが関連するエレクトロニクス市場は、長期化していた半導体不足に需給の改善がみられたものの、中国経済の鈍化や設備投資需要の減速などによりやや弱含みで推移しております。しかし、中長期的にはCASEやIoTといった技術革新の進行とともに、気候変動対策および脱炭素対策としての自動車や産業機器の電動化ニーズがさらに拡大していく市場であると認識しております。こうした状況下、当社グループでは、日系・非日系を問わず大手グローバル企業との取引拡大を目指しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績については、売上高は2,250億4千8百万円と前年同期に比べて46億4千2百万円の減少(2.0%減)となりました。利益面では、営業利益は63億8千4百万円と前年同期に比べて28億2千1百万円の減少(30.6%減)となり、経常利益は58億6千5百万円と前年同期に比べて34億3千6百万円の減少(36.9%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は33億9千6百万円と前年同期に比べて26億9千3百万円の減少(44.2%減)となりました。

当第3四半期連結累計期間における業績の分析等については、セグメント別の業績および要因に記載しております。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。また、「売上高」にはセグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(日本)

産業機器用部材および家電機器用部材の出荷が減少したこと等により、当セグメントの売上高は739億2千3百万円と前年同期に比べて94億3千3百万円の減少(11.3%減)となりました。

利益面では、売上高が減少したこと等により、セグメント利益は9億3千7百万円と前年同期に比べて1億9千1百万円の減少(16.9%減)となりました。

(中華圏)

車載関連機器用部材および産業機器用部材の出荷が減少したこと等により、当セグメントの売上高は616億1千2百万円と前年同期に比べて74億8千万円の減少(10.8%減)となりました。

利益面では、売上高減少にともなう生産効率の悪化等により、セグメント利益は2千万円と前年同期に比べて7億7千6百万円の減少(97.4%減)となりました。

(東南アジア)

情報機器用部材および産業機器用部材の出荷が減少したこと等により、当セグメントの売上高は843億3千4百万円と前年同期に比べて67億8千2百万円の減少(7.4%減)となりました。

利益面では、売上高が減少したこと等により、セグメント利益は27億8千4百万円と前年同期に比べて14億9千9百万円の減少(35.0%減)となりました。

(欧州)

車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は205億3千5百万円と前年同期に比べて35億8千7百万円の増加(21.2%増)となりました。

利益面では、一部顧客所要減による生産効率の低下やウクライナ侵攻による資源価格等の高騰が長期化していること等もあり、9億9千6百万円のセグメント損失(前年同期は4億4千万円のセグメント損失)となりました。

(米州)

車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は578億8千万円と前年同期に比べて30億6千7百万円の増加(5.6%増)となりました。

利益面では、売上高が増加したこと等により、セグメント利益は33億5千1百万円と前年同期に比べて4億9千5百万円の増加(17.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて18億6千3百万円減少(0.9%減)し、2,149億7千4百万円となりました。

流動資産は、棚卸資産50億1千8百万円の減少(7.0%減)および受取手形、売掛金及び契約資産27億1千6百万円の減少(4.5%減)等により、前連結会計年度末に比べて21億4千万円減少(1.4%減)し、1,554億8千1百万円となりました。

固定資産は、国内連結子会社における知的財産権の取得などともなう、無形固定資産7億2百万円の増加(33.2%増)等により、前連結会計年度末に比べて2億7千7百万円増加(0.5%増)し、594億9千3百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて50億1千8百万円減少(3.9%減)し、1,222億7千4百万円となりました。

流動負債は、買掛金34億7千5百万円の減少(8.0%減)および短期借入金66億1千5百万円の減少(23.5%減)等により、前連結会計年度末に比べて71億5千8百万円減少(8.1%減)し、814億9千5百万円となりました。

固定負債は、社債50億円の増加(50.0%増)等により、前連結会計年度末に比べて21億4千万円増加(5.5%増)し、407億7千8百万円となりました。

(純資産)

純資産は、為替レートの変動ともなう為替換算調整勘定23億4千2百万円の増加(11.6%増)および利益剰余金9億4千8百万円の増加(1.4%増)等により、前連結会計年度末に比べて31億5千4百万円増加(3.5%増)し、927億円となりました。

この結果、自己資本比率は41.1%から42.8%に増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月9日に公表した2024年12月期連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、Renzoku Biologics株式会社の株式を取得し子会社化したため、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,241	23,892
受取手形、売掛金及び契約資産	60,432	57,715
商品及び製品	25,379	25,451
仕掛品	2,966	2,395
原材料及び貯蔵品	43,562	39,044
その他	7,117	7,068
貸倒引当金	△79	△86
流動資産合計	157,621	155,481
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,493	20,010
機械装置及び運搬具（純額）	16,986	15,983
土地	4,842	4,892
その他（純額）	6,705	7,067
有形固定資産合計	49,026	47,954
無形固定資産	2,118	2,820
投資その他の資産		
投資有価証券	2,306	2,287
出資金	1,214	1,779
その他	4,641	4,742
貸倒引当金	△91	△91
投資その他の資産合計	8,070	8,718
固定資産合計	59,216	59,493
資産合計	216,838	214,974

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	43,262	39,786
短期借入金	28,103	21,487
1年内償還予定の社債	—	5,000
未払法人税等	2,627	1,679
その他	14,660	13,540
流動負債合計	88,653	81,495
固定負債		
社債	10,000	15,000
長期借入金	22,139	19,022
退職給付に係る負債	809	773
その他	5,688	5,982
固定負債合計	38,638	40,778
負債合計	127,292	122,274
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,581	5,579
利益剰余金	67,273	68,221
自己株式	△6,185	△6,157
株主資本合計	68,813	69,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	△124
為替換算調整勘定	20,128	22,471
退職給付に係る調整累計額	△37	△17
その他の包括利益累計額合計	20,228	22,329
新株予約権	57	57
非支配株主持分	446	526
純資産合計	89,545	92,700
負債純資産合計	216,838	214,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	229,691	225,048
売上原価	206,899	203,982
売上総利益	22,791	21,066
販売費及び一般管理費	13,586	14,682
営業利益	9,205	6,384
営業外収益		
受取利息	172	583
受取配当金	128	78
持分法による投資利益	—	9
為替差益	99	—
補助金収入	145	138
物品売却収入	170	208
スクラップ売却益	145	156
その他	396	447
営業外収益合計	1,258	1,622
営業外費用		
支払利息	930	1,270
持分法による投資損失	10	—
為替差損	—	447
物品購入費用	61	101
その他	159	321
営業外費用合計	1,161	2,140
経常利益	9,301	5,865
特別利益		
新株予約権戻入益	3	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
事業再編損	—	176
特別損失合計	—	176
税金等調整前四半期純利益	9,304	5,689
法人税、住民税及び事業税	2,882	2,125
法人税等調整額	329	194
法人税等合計	3,211	2,320
四半期純利益	6,093	3,368
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△27
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,089	3,396

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	6,093	3,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	△262
為替換算調整勘定	8,819	2,333
退職給付に係る調整額	29	11
持分法適用会社に対する持分相当額	124	29
その他の包括利益合計	8,997	2,112
四半期包括利益	15,090	5,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,053	5,496
非支配株主に係る四半期包括利益	36	△14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	47,486	53,010	69,035	15,972	43,766	229,271	420	229,691
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35,871	16,082	22,081	975	11,046	86,056	△86,056	—
計	83,357	69,093	91,117	16,947	54,813	315,328	△85,636	229,691
セグメント利益 又は損失(△)	1,128	796	4,283	△440	2,855	8,624	581	9,205

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額420百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
 - (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△86,056百万円は、セグメント間取引消去等であります。
 - (3) セグメント利益又は損失(△)の調整額581百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	42,649	45,289	69,045	19,437	48,093	224,516	532	225,048
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,274	16,323	15,288	1,097	9,786	73,770	△73,770	—
計	73,923	61,612	84,334	20,535	57,880	298,286	△73,238	225,048
セグメント利益 又は損失(△)	937	20	2,784	△996	3,351	6,096	287	6,384

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額532百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
 - (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△73,770百万円は、セグメント間取引消去等であります。
 - (3) セグメント利益又は損失(△)の調整額287百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間にかかる四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間にかかる減価償却費(のれんを除く無形固定資産にかかる償却費を含む。)およびのれんの償却額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	6,560百万円	7,242百万円
のれんの償却額	—百万円	6百万円